

三部航平選手（青森山田中・山形県東根市出身）

ITTF ジュニアサーキット・スウェーデン大会出場決定

本県東根市出身の三部航平選手（現・青森山田中）が標記大会のジュニア日本代表選手となり出場することになりました。三部航平選手（前・鳳凰卓翔会）は、3年前平成21年度全日本卓球選手権大会ホープスの部で男子シングルス優勝並びに2年連続フェアプレー賞を受賞した選手です。小学校を卒業後、青森県の青森山田中学校に入学し、平成22年度全日本卓球選手権大会カデット13歳以下の部では、同じ青森山田中の及川選手（前年度全日本卓球選手権大会ホープス決勝の相手）に惜敗し、2位という結果でした。今年度の全国中学卓球大会では同じ青森山田中の坪井選手に決勝で対戦し1-3で惜敗して、これも2位という結果でした。平成23年度全日本卓球選手権大会カデット14歳以下の部では、昨年と同じ決勝の相手で、同じ青森山田中の及川選手と対戦し、3-0で見事勝利し優勝しました。平成23年度全日本卓球選手権大会ジュニアの部では、4回戦2-3で酒井（エリートアカデミー）に惜敗しました。負けた反省を活かして臨んだ一般の部では、前年度の学生王者で、前回の全日本卓球選手権大会でベスト8入りした笠原選手（早稲田大学）に4-3のフルセットの末勝利しました。ベスト16決定戦では塩野選手（東京アート）に0-4で負けてしまいましたが、ベスト32に入りました。一般の部でベスト32に入った事とこれまでの実績等が評価され、ITTF ジュニアサーキット・スウェーデン大会日本代表選手として出場することとなりました。国際大会での更なる活躍に期待します。

がんばれ！三部航平



（写真提供：ニッタク）